

ATC施設利用・共同開発研究申請書 (☐ 新規 ☒ 継続 ☐ 変更)

国立天文台先端技術センター センター長 殿

令和 2年 3月 3日

下記のとおり施設利用を申請します。 (Excel で提出してください)

2020-016

① 代表者氏名 : 西川 淳			
② 所属機関/部局 : 国立天文台 / TMTプロジェクト			
③ 職名 又は 学年 : 助教		④ 連絡先 (詳細ページへ記入してください)	
⑤ 研究課題名 : 干渉型波面センサーの開発および実験			
⑥ 研究課題および施設利用の目的 URL (省略可): http://			
数分角程度の視野の範囲内のガイド星を同時に使える波面測定方式について、その試験装置の開発および原理実証実験を光学実験室にて実施する。本方式は、点光源による通常の波面センシングに加えて、広がった光源である太陽、ポインティングが振動する衛星、広がったレーザーガイド星を使う次世代補償光学系、振動環境における鏡面計測、などに応用できる可能性を持ち、すばる望遠鏡や次世代超大型望遠鏡などとも密接に関わってくる。光学実験を進めるため、実験スペースや光学測定機器・機械工作が必要である。			
⑦ 希望利用期間 : 2020年4月1日 ~ 2021年3月31日		(継続使用の場合は、一年毎の更新が必要)	
先端技術センターの関連職員の氏名を記入。(該当者がいない場合は記入不要)			
利用設備の申請 : 使用する項目にチェック(☒)を入れてください。			
☒ メカニカル エンジニアリングショップ 業務依頼の内容を具体的に裏面に記入してください。	☐ 設計	☒ 実験スペース	5 × 2 m ²
	☒ 工作依頼	☒ 電源の使用	100V, 20A, __口 200V, __A, __口
	☐ 測定・評価	☐ クレーンの利用	この欄に利用クレーンの規模を記入して下さい。
	☐ 超精密	☐ 特定化学物質	この欄に物質名を記入して下さい。
☒ オプティカルショップ	測定器の予約はWebを利用して下さい。		
☐ スペースチャンバーショップ 裏面に作業内容を記入してください。	☐ 大型スペースチャンバ	☐ 有機溶剤	この欄に使用する溶剤の種類を記入してください。持ち込む場合は、別途届出用紙に記入して提出してください。
	☐ 中型真空チャンバ	☐ 高圧ガス	別途届出用紙に記入して提出。
☐ 特殊蒸着・ 超微細加工ユニット 裏面に依頼内容を記載してください。	☐ 小型真空チャンバ	☐ 液体窒素 xx ㍓/月	☐ 乾燥窒素
	☐ その他 ()	☐ 液体ヘリウム xx ㍓/月	ここに推定月使用料を記入して下さい。
☐ クリーンルーム (CR) 裏面に作業内容を記入して下さい。	☐ 特殊蒸着	☐ 真空ポンプ 設備管理ユニットに予め相談必要	☐ 冷却水の利用
	☐ 微細加工	☐ エレクトロニクス測定機器利用 裏面に測定機器を記入して下さい。	☐ サブミリ波FTS
☒ その他 (光学定盤1台)			
安全衛生講習 : ☐ 希望する / ☒ 希望しない		保険加入の有無(学生のみ): ☐ 有 / ☐ 無	

申請事項に変更が生じた場合は、速やかに変更申請書を作成し提出願います。

送付先(先端技術センター事務): atc-office@atc.mtk.nao.ac.jp